

2019年1月1日

幼保連携型認定こども園 YMCA 保育園 1月えんだより

1月の聖句 「求めなさい。そうすれば与えられる」

マタイによる福音書第7章7節

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願いします。毎年1月になりますとこの1年に、どんな事が待ち受けているかと想像しながらお正月を過ごします。受験をする学生の皆さんは、それどころではない姿をニュースでも見ますし、また進学や進級する子ども達は、春になると新しい門出のスタートを思いうかべつつ、希望に胸を膨らませる時期かもしれません。

「求めなさい。そうすれば与えられる。探しなさい。そうすれば見つかります。門を叩きなさい。そうすれば開かれます。」と続く聖句は、言葉どおりに、私達が求めるものは、何でも与えられて、望み通りになるということではありません。

ご家庭で、子ども達が欲しい物を何でも与えるということは無いと思います。本当に必要だろうか、与えたらどうなるのだろうか等、色々と考えた上で、与える場合もあるでしょうし、又我慢をさせることもあるかと思えます。子ども達は、こうして求めるものが、与えられたり、与えられなかったりする経験のなかで、親や大人の意図や願い、そして愛を感じることもつながります。聖句の意味することは、私達が行動する、つまり「祈る」ことで、神様が必要な、又真実な応答がなされることを意味します。言い換えると、私は「欲しいもの」を願うが、神様は「要るもの」をくださるのです。

「祈る」ことは神様との交わりの行いです。「求める、探す、門をたたく」というのは、自分の望んでいることを得るために努力をするということではなくて、神様に祈ることなのです。「祈ったけれど全然かなえられない」ことも沢山あります。答えがもらえない時は、「いま置かれている状況で頑張ること」、「自分にとって、最も良い時に神様が語ってくれる」、「苦難の状況に置かれても、そこには意味がある」と私は思うようにしています。大変難しく、何度も挫折しますが、「希望」をもって、失わないことを大切にしていきたいと願います。

1月	乳児 (0,1,2 歳児)	幼児 (3,4,5 歳児)
月主題	できたよ	取り組む
月の願い	<ul style="list-style-type: none"> *手や指を十分に使って遊ぶ *自分でできるという気持ちや、したいという意欲を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> *神様が、与えてくださっている賜物を、互いにかして生活する *健康に過ごすための生活習慣を身につける *友だちと思いや考えを伝え合いながら遊びを深める
讃美歌	ハレルヤ2	ガリラヤの風かおるおかで